

# 令和6年度 今年度における主な取組

長柄町立長柄小学校

- 1 実施日時 令和7年2月21日（金） 午後5時00分～午後6時00分
- 2 場 所 長柄小学校 校長室
- 3 出席者 学校関係者評価委員会委員  
(3名：学校運営協議会委員長・PTA 会長・副会長)
- 4 内 容

	学校としての取組	取組の具体
I * 学習・行事等 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいさつ指導の徹底・励行</li> <li>○ 家庭学習の習慣化</li> <li>○ カリキュラム・マネジメントを通して、日常の授業の中でのICT機器の活用と新しい学びへの取組</li> <li>○ 学習支援員の活用</li> <li>○ 学校図書館司書の活用</li> <li>○ 特別支援アドバイザー要請</li> <li>○ 行事の精選や縮小</li> <li>○ 豊かな体験学習の実施・工夫</li> <li>○ 授業に参加できない児童の学習の補償</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校旗掲揚、児童会のあいさつ運動</li> <li>○ 家庭学習カード、家庭学習表彰等</li> <li>○ 校内研修での研究授業実践 評価改善</li> <li>○ タブレットPC、電子黒板を活用した教え合い、伝え合いの活動のある授業展開</li> <li>○ 町学習支援員を柔軟かつ適切に配置、支援</li> <li>○ 読み聞かせや図書館利用の活性化</li> <li>○ 東上総教育事務所より講師を派遣</li> <li>○ 行事の実施検討、方法の工夫</li> <li>○ 地域人材との連携、協力</li> <li>○ ICT機器によるリモートの活用</li> </ul>
	評 価	対 応
	・教科横断的な学習や教科担任制の実施に努めなければならない。	・授業交換を工夫し、カリキュラム・マネジメントを意識した授業を展開する。
II * 安全・安心等 学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生活アンケートの実施</li> <li>○ いじめ・悩み相談の実施</li> <li>○ スクールカウンセラーの有効活用</li> <li>○ 児童の安全な学校生活確保</li> <li>○ 登下校指導の励行</li> <li>○ 登校時の交通安全指導</li> <li>○ 地域安全マップの作成</li> <li>○ 防災に対する危機管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学期ごとに実施(学期比較)</li> <li>○ アンケート結果を受けて児童との面談</li> <li>○ 定例の月2回以外にも依頼</li> <li>○ 避難訓練の実施</li> <li>○ 地震、火災、不審者対策</li> <li>○ 児童の登下校における見守り活動</li> <li>○ 登下校時の交通安全指導(管理職)</li> <li>○ 3年生の地域を調べる学習・2年生への発表</li> <li>○ 児童引き渡し、食料・飲料の備蓄</li> </ul>
	評 価	対 応
	・児童生活アンケートを活用し、いじめ防止に努めなければならない。	・アンケート内容を学校全体で共有し、組織で対応する。

III * 学校支援等 P T A ・ 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 様々な学習活動での支援</li> <li>○ 読み聞かせ活動</li> <li>○ 奉仕作業（年2回）への協力</li> <li>○ P T A のベルマークおよび特別会計による備品等充実</li> <li>○ P T A 家庭教育学級（ミニ集会の共催および給食試食会の運営）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 豊かな体験活動や校外学習、学校行事</li> <li>○ 学期末読み聞かせ会の実施</li> <li>○ 通年で地域住民が協力・支援</li> <li>○ 児童が遊べたり、クラブ活動で使えたりするような物品購入</li> </ul>	
	評 価		対 応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P T A の改革に努めなければならない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部会の仕事内容を精査し、次年度の計画を立案する。</li> </ul>
IV * 評価・改善 学校経営改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校評価の実施</li> <li>○ 学校関係者評価の実施</li> <li>○ 町教委への点検・評価報告</li> <li>○ 教育目標・教育計画</li> <li>○ P D C A サイクルの実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アンケート調査（年2回）</li> <li>※児童、保護者、教職員</li> <li>評価結果の分析・公表（HP）</li> <li>○ 評価結果に対する評価（年1回）</li> <li>○ 町教委独自の目標に対し評価を報告</li> <li>○ 評価結果をもとに次年度に向けた構想</li> <li>○ 計画、実行、確認・評価、改善・行動</li> </ul>	
	評 価		対 応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2学期の学校評価アンケートに対する改善策の評価を次年度の1学期学校評価で考察する必要がある。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の取組を継続し、次年度の評価を分析する。</li> </ul>
学校意見関係者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者と学校とが、よりよい関係を構築することが児童の健やかな成長に寄与することができる。そのために学校は保護者や地域と情報交換を密にしなければならない。</li> </ul>		